

予 算 要 求 資 料

令和3年度当初予算 支出科目 款： 総務費 項：企画開発費 目：スポーツ振興対策費

事業名：安全登山啓発事業

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

清流の国推進部 地域スポーツ課 地域スポーツ係
電話番号 058-272-1111 (内 2955)

E-mail : c11172@pref.gifu.lg.jp

1 事業費：266千円 (前年度予算額：412千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支 出 金	分 担 金 負 担 金	使 用 料 手 数 料	財 産 収 入	寄 付 金	そ の 他	県 債	一 般 財 源
前年度	412	0	0	0	0	0	0	0	412
要求額	266	0	0	0	0	0	0	0	266
決定額									

2 要求内容

(1) 要求の趣旨(現状と課題)

登山の楽しみ方が多様化し、中高年やファミリーでの登山も増えている一方で準備不足や知識不足による事故も発生している。

このような事故を防ぐために、登山初心者を対象に登山の知識や技能についての基礎講習会を開催し、安全な登山の普及を図る。

(2) 事業内容

- ・ 白山二県及び北アルプス三県山岳遭難防止対策連絡会議への参加
- ・ 岐阜県登山講習会(毎年7月上旬)(登山初心者への安全登山に関する基礎講習会)
- ・ 山岳遭難防止対策強化期間キャンペーンへの参加

(3) 県負担・補助率の考え方

県 10/10

スポーツのひとつでもある登山は、スポーツを普及する有効な手段である。また、スポーツを習慣化するツールとなり得るものであり、県負担での事業実施は妥当と思われる。

(4) 類似事業の有無
無

3 事業費の積算内訳

単位：千円

事業内容	金額	事業内容の詳細
報償費	50	講習会講師への報償費
旅 費	153	講師旅費、職員旅費
消耗品費	3	消耗品費
印刷製本費	3	看板印刷
使用料	57	講習会会場使用料
合計	266	

決定額の考え方

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

岐阜県清流の国スポーツ推進条例第9条
ぎふスポーツ推進計画

事業評価調書

新規要求事業

継続要求事業

1 事業の目標と成果

(事業目標)

・ 終期までに何をどのような状態にしたいのか

安全登山への啓発を通して、誰でも取り組むことができる登山人口の増加を図り、生涯スポーツ社会の推進を進めていく。

(目標の達成度を示す指標と実績)

指標名	事業 開始前	指標の推移		現在値 (前々年度末時点)	目 標	達成率
スポーツ実施率	41.4% (H27)	47.6% (H29)	48.6% (H30)	43.7% (R1)	65.0% (R3)	67.2%

(前年度の取組)

・ 事業の活動内容（会議の開催、研修の参加人数等）

(1) 白山二県及び北アルプス三県山岳遭難防止対策連絡会議への参加（書面審議）

(2) 令和2年度岐阜県登山講習会の開催

(7月に開催予定であったが、新型コロナウイルス感染症の影響で2月に延期)

開催日時 令和3年2月11日（木・祝）

開催場所 OKBふれあい会館（岐阜市）

募集人数 96名

(3) 山岳遭難防止対策強化期間キャンペーン参加

北アルプス（新穂高登山口） 令和2年8月8日（土）

白山（平瀬道登山口） 令和2年8月22日（土）

（新型コロナウイルス感染症の影響で中止）

(前年度の成果)

・ 前年度の取組により得られた事業の成果、今後見込まれる成果

(1) 白山二県及び北アルプス三県山岳遭難防止対策連絡会議への参加

関係各機関との連携強化、情報共有

(2) 令和2年度岐阜県登山講習会の開催（予定）

登山初心者に対し登山の知識や技能を伝達

(3) 山岳遭難防止対策強化期間キャンペーン参加

登山者へ安全登山の啓発、登山届提出の依頼

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

<ul style="list-style-type: none"> ・事業の必要性（社会経済情勢等に沿った事業か、県の関与は妥当か） ○：必要性が高い △：必要性が低い 	
(評価)	安全登山の啓発及び生涯スポーツ社会の推進を図るためにも、事業の必要性は高い。
<ul style="list-style-type: none"> ・事業の有効性（指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか） ○：概ね期待どおり又はそれ以上の効果が得られている △：まだ期待どおりの成果が得られていない 	
(評価)	令和元年度の登山講習会に参加した78名にアンケートを実施したところ、概ね満足が59.7%、大変満足が34.7%で、高評を得ている。
<ul style="list-style-type: none"> ・事業の効率性（事業の実施方法の効率化は図られているか） ○：効率化は図られている △：向上の余地がある 	
(評価)	登山講習会について、夏山シーズンの直前（7月上旬）に県内広くから参加できる（駐車場が豊富・公共交通機関が充実）OKBふれあい会館で開催することにより、事業の効率化を図っている。

(今後の課題)

<ul style="list-style-type: none"> ・事業が直面する課題や改善が必要な事項 <ul style="list-style-type: none"> ○岐阜県登山講習会について 多くの受講者が見込めるような内容の計画、講師の選定を計画する必要がある。 ○山岳遭難防止対策強化期間キャンペーン参加について より成果が見込める時期、場所でのキャンペーンに参加する必要がある。 	
---	--

(次年度の方向性)

<ul style="list-style-type: none"> ・継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか <p>次年度以降も継続して開催していくことで、安全登山への啓発及び生涯スポーツ社会の推進を進めていく。</p>	
--	--

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント又は事業名及び所管課	—
組み合わせで実施する理由や期待する効果 など	—